

隣り合わせの危機

ロシア・ウクライナ情勢と北海道

2023年7月9日(日)

15:00~16:30

会場：紀伊國屋書店札幌本店

sapporo55 ビル インナーガーデン (北5西5)

※イベント終了後のオンライン視聴可能

話し手 服部 倫卓 (はっとり みちたか) さん

北海道大学 大学院文学院 スラブ・ユーラシア学研究室 教授

北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター

[スラブ・ユーラシア経済論]

聞き手 菅井 健太 (すがい けんた) さん

北海道大学 大学院文学研究院 言語科学研究室 准教授

[ロシア語学、スラブ語学]



定員：70名 参加費無料 (要申込・先着順)

申込締切：2023年7月7日(金) 17時

◀会場参加をご希望の方、オンライン視聴をご希望の方、いずれもホームページのフォームからお申込ください。



主催：北海道大学大学院文学研究院・
人文学カフェ企画ワーキンググループ

お問い合わせ：北海道大学大学院文学研究院 研究推進室
Tel: 011-706-4083 Email: kenkyu@let.hokudai.ac.jp

隣の合わせの危機

—— ロシア・ウクライナ情勢と北海道

RUSSIA

2022年2月24日にロシアが始めたウクライナへの軍事侵攻は、全世界に衝撃を与えました。アジアにも北朝鮮や中国・台湾関係などの難問がありますが、ロシアの暴挙により世界は分断の様相すら呈しており、ヨーロッパの戦争といえども他人事ではありません。

そして、この戦争は単に安全保障の課題を私たちに突き付けただけではありません。欧米日がロシアに経済制裁を科し、資源大国であるロシアがエネルギーや食料を武器にそれに対抗していることで、私たちの生活も揺さぶられています。

北海道はロシア極東地域と隣接しており、日露関係が悪化すれば、一番大きな打撃を受けるのもやはり北海道です。今回の報告では、ロシア・ウクライナ戦争の原因と現状分析に加え、北海道に生きる私たちへの影響についても考えてみたいと思います。

話し手のプロフィール

服部 倫卓 (はっとり・みちたか) さん



北海道大学 大学院文学院 スラブ・ユーラシア学研究室 教授

北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター

[スラブ・ユーラシア経済論]

1964年静岡県生まれ。北海道大学大学院文学研究科博士後期課程修了(博士)。在ベラルーシ日本大使館専門調査員、ロシア NIS 経済研究所所長などを経て、2022年10月から北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター教授。主な著書に、『不思議の国ベラルーシ ナショナリズムから遠く離れて』岩波書店(2004年)、『ウクライナを知るための65章』明石書店(2018年、共編著)など、ブログは、<http://www.hattorimichitaka.net>

北大人文学カフェとは

北大人文学カフェは、北海道大学大学院文学研究院・文學院の研究者と、飲み物を片手に気軽に語り合うイベントです。内容は哲学、歴史学、文学、社会学、心理学などさまざま。人文学・人文社会科学研究の楽しい話題を通して、みなさんと北大人文学研究院との交流を深めていくことを目指しています。

お問い合わせ先

北海道大学 大学院文学研究院 研究推進室

〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目

TEL 011-706-4083

Email kenkyu@let.hokudai.ac.jp

<https://www.let.hokudai.ac.jp/research/cafe/>

